

第8回 中部縦貫自動車道事業費等監理会議WG 議事概要

1. 開催日時：令和7年9月2日（火）14:00～14:30

2. 開催場所：福井県庁 地下1階 正庁（Web 併用）

出席者：福井県 土木部 理事	岩男 忠明
副部長（高規格道路課長代理）	三田村 佳紀
道路建設課長	伊戸 康清
近畿地方整備局 道路企画官	渡邊 泰伴
福井河川国道事務所長	野村 文彦

4. 議 事：

○九頭竜・油坂間の事業進捗等について、下記の通り確認した。

（事業進捗状況）

- ・ 国より九頭竜・油坂区間における主な工事課題とリスク工事について報告があった。
 - 新子馬巣谷橋は、7月中旬から追加対策の抑止杭施工に着手し、8月末現在、30本中5本目の構築まで完了。現状、隣接法面やA1橋台等への影響は確認されていないものの、引き続き、周辺環境に注視しながら安全第一で対策工事を推進。
 - 大谷トンネルは、6月下旬にすべてのインバート工が完了し、現在、起点側の坑門や覆工コンクリート等の整備を推進中。
 - 新下半原トンネルは、現在、トンネル掘削に必要な設備設置と両坑口の切土工事等を実施中。工事課題については、前回監理会議から変更なし。
 - 新林谷橋は、6月上旬から上部工施工時に必要なベント杭の施工に着手し、8月末現在で、7箇所中3箇所の施工が完了。
- ・ 国道158号大野市上半原での斜面崩落に伴う仮設道路（う回路）設置について工事が完了し、7月18日に通行止めが解除されたが、国から中部縦貫自動車道の工事工程への影響については、引き続き精査が必要と報告があった。

（事業費等監理）

- ・ 事業費については、今後の対策工事の施工状況を確認しながら、引き続き精査を行い、精査完了後、速やかに結果を共有することの報告があった。

○福井県から以下の要請があった。

- ・ 県民の早期開通に対する期待は高いため、工事の安全確保を前提に、引き続き、工程短縮の検討を進め、県内全線開通を一日も早く実現していただきたい。
- ・ 対策工の状況をふまえ、精査後の事業費をすみやかに示していただきたい。

以 上